

# 向島・防犯 パトロール新聞



## きずな

第4号 平成26年7月25日発行



この新聞は伏見  
区民支援事業  
の補助を受けて  
発行しています

向島まちづくり協議会  
ニノ丸学区防犯パトロール  
発行責任者 隊長 小島弘

### 防犯推進委員制度20周年式典



京都地域で「安全・安心」を標題にあげ防犯活動に取り組んでいる、防犯推進委員の制度創立20周年の式典が京都市中京区の地下街「ゼスト御池」で開催されました。天候が良ければ京都市役所前広場で開催予定でしたが急な降雨により、場所を地下街に変更して開催したものです。

式典には、門川京都市長はじめ山内京都府

副知事、山下京都府警本部長など6名の来賓と、ゆるキャラの「クリカバ」・「まゆまろ」もかけつけ華を添えました。

会場には参加団体は京都市域各行政区他、向日市、亀岡、宇治など各地域から参加した防犯推進委員の代表者一行と、また学生防犯ボランティア「ロックモンキーズ」も女性の方は浴衣姿で参加され、総勢171名と警察吹奏楽団等、総勢200名余りで約1時間の式典が開催されました。



山内京都副知事、門川京都市長、山下京都府警本部長が挨拶され、「日頃は、防犯活動にボランティアとして活動されている皆様にご感謝申し上げます。平成6年に防犯推進委員制度が発足し、当時は犯罪件数は増え続け、10年後の平成16年にはピークとなって犯罪認知件数は4万1千件となりましたが、皆様の努力も実り現在では2万件余りに減少してきました。二〇二〇年には東京オリンピックが開催され外国からの観光客も京都に多数来られる。三位一体(行政・警察・

防犯推進委員)で「おもてなし」の出来る世界一の安心・安全な街、京都を作りましょう。」と、推進委員に労いの挨拶をしました。

椿原正人府単位防犯推進委員会会長は、「私は平成6年発足当初から防犯推進委員として活動してきましたが、この20周年に会長として光栄にも挨拶できることに對し、皆様方に感謝申し上げます。まず、刑法犯件数も過去の最高件数からみて半分以下になっている現状で、皆様方の日頃の活動の成果の現われと感謝申し上げます。し

かしまだまだ自転車の盗難、新たな特殊犯罪(振り込めサギ)などが多発傾向にある。平成32年に



門川市長を囲んで伏見防推委員

は東京オリンピックが開催され多くの外国人観光客が京都にもお見えになる。安心して京都観光が出来るよう、防犯推進委員の皆様はこの事だけに限らず今後とも府民・市民の安全・安心に寄与されることをお願いします。」と挨拶し、最後に椿原会長の音頭で決意表明文を推進委員全員で合唱して式典は終わりました。

#### 決意表明

「私たちが防犯推進委員は地域のリーダーとして犯罪のない安心の街、京都を目指してパトロールに取り組みます。犯罪をなくすぞ。パトロールをするぞ。」

天候が良ければ、警察騎馬隊を先頭にして河原町通りを南下してのパレードも予定していましたが、あいにくの雨でパレードは中止となりました。

## 介護教室開催

あじさいガーデン伏見(向島ニュータウン内)で6月28日(土)高齢者の健康を守るためとして西本勝夫講師(近畿リハビリテーション学院長)により介護の講義がありました。

参加者は向島二ノ丸学区保健協議会委員らが友人知人を誘って、約40名ほどが参加され、午後1時半から3時頃まで、高齢者の今までの生活環境と運動量によって実年齢と拝見年齢に差が出ている。70歳前後で上下約20歳の格差があるとしたことが参加者の体験談もまじえ分かりやすく講義されました。

また、これからの日常生活に無理のない運動をすることにより自立した生活環境が維持できるとして簡単な運動として、「ヨガ」を取り入れた、動きは遅いが、身体の各部位に負担のない運動が効果的と紹介されました。

最後に「あじさいガーデン」の職員から友人知人らで、介護認定を受けている家族が居られ、入所を希望されている方がおられましたら気軽に相談に来て下さいと、声掛けがありました。



平成26年5月29日午後1時30分より、月桂冠昭和蔵2階会議室にて「伏見防犯推進委員会」平成26年度総会が開催されました。

# 平成26年度 伏見防犯推進員協議会総会

総会には、伏見地域の各推進委員21支部か

支部名	支部員数	支部名	支部員数
稲荷	6	竹田	18
砂川	18	下鳥羽	11
深草	13	横大路	11
藤森	14	納所	10
藤城	16	淀	15
住吉	15	淀南	11
板橋	11	向島	27
桃山	7	向島南	28
桃山南	18	藤ノ木	14
桃山東	16	向島二ノ丸	20
南浜	19		

ら各支部長が出席、開会に先立ち若山会長より各支部委員318名分の委嘱状が交付されました。議案は、平成25年度事業報告及び収支決算報告として、各支部で活動してきた内容と、総額38万4千円余りの決算報告が、議案書に基づき事務局の山下氏（伏見警察署生活安全課）より報告され、全体で確認されました。

続いて、平成26年度の役員改選議案に入り、若山会長（桃山支部）が再選されたほか一部の副会長・監事の交代が提案されて平成26年度の役員人事は全体の拍手で確認されました。最後に平成26年度予



算案を提案、前年度からの繰越金の減少により35万5千円とした予算では例年通りの、京都市防犯推進委員連絡協議会と伏見防犯協会の補助金・助成金からの入金で構成され、支出項目では、主に青バトマグネットシート、広報啓発用のポケットティッシュの購入費、会議費等々に使用するとして提案され全体で



## 委嘱状

小島 弘 殿

(委嘱の内容)

あなたを防犯推進委員に委嘱します

(委嘱の期間)

平成26年4月1日から平成28年3月31日まで

平成26年4月1日

京都府伏見警察署長

伏見防犯協会長



### 伏見警察署・交番の電話

伏見警察署 602-0110(代表)

深草交番 641-0267	向島交番 611-5790
墨染交番 641-1715	桃山南交番 601-0591
砂川交番 641-7852	桃山北交番 621-6212
竹田交番 622-4664	下鳥羽交番 611-4465
下板橋交番 602-2866	横大路交番 621-0110
中書島交番 601-2322	淀交番 631-2024
大手筋交番 601-0622	淀南交番 631-4488

### ご存知ですか? こんな電話

警察総合相談室 414-0110(#9110)	(全国共通電話番号)
ヤングテレホン 551-7500	
悪質商法110番 451-9449	
拳銃情報110番 0120-10-3774	
覚醒剤110番 451-7957	
レディース110番 411-0110	
暴力110番 451-6888	
極左110番 441-1100	
レディース相談 682-0913	
暴力団離脱相談 451-9330	
聴覚・言語障害者用110番 415-3110	(7アクセス) / http://kyoto110.jp/(4-1)
日本道路交通情報センター 050-3369-6626	
暴力追放センター 451-8930	
犯罪被害者支援センター 451-7830	
配偶者暴力相談支援センター 441-7590	



平成25年中の京都府内の刑法犯認知件数は、31,845件(前年比+1,041件)でした。このうち伏見警察署管内の認知件数は3,379件で自転車盗の窃盗犯の発生が増加したことで、前年比+9%増加(+278件)となり、依然として府内の約一割以上を占めています。



### 刑法犯の認知と検挙状況

### 警察白書「ふしみ」より引用

罪種等	年次別	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
		認知	5,955	5,479	5,302	5,260	4,817	4,322	4,013	3,471	3,101
刑	検挙	1,351	1,184	1,182	1,458	1,512	1,171	1,113	784	835	529
	検挙率	22.7%	21.6%	22.3%	27.7%	31.4%	27.4%	27.7%	22.6%	26.9%	15.7%
法	検挙人員	808	831	820	936	944	885	720	609	562	484
	うち少年	274	225	279	360	287	241	238	194	194	194

※平成25年の数値は暫定値

# 伏見警察署 地域安全キャンペーン 淀競馬場にて開催

平成26年5月18日(日)  
午前10時から午後3時まで  
「京都競馬場(淀) 緑の広場」において伏見警察署は「地域安全キャンペーン」として警察官と「伏見区平安レディース隊(伏見地域の防犯女性隊)」が合同で競馬開催日に合わせ防犯活動の一環として、競馬見物に来られた親子づれに防犯意識の向上に向けた活動をしていました。



レディース隊は、見に来られたお子さんなどに折り紙で駒の折り方など実演し、お子様と一緒に親御さんも馴れない手つきで駒を折り、出来上がれば一緒に廻して歓声を上げていました。

また広場では、パトカー・白バイも展示されパトカーに乗って写真とる家族連れ、ゆるキャラ「ポリスマロンちゃん」と一緒に記念撮影をしたりしていました。

また少し離れた広場では警察音楽部隊が女性警察官の腹話術による司会で演奏が行われ、女性警察官のバトン演奏など行っていました。

居合わせた見学者らは一曲終わるたびに大きな拍手をおくり、休日の楽しいひと時を過ごされていました。



## 子どもと地域を犯罪から守るために！

犯人はいつ・どこで犯罪に及ぶかわかりません

「まさか私の家の近所で起こるはずがない。うちは大丈夫」と思っていないませんか？ 今日から【犯罪に遭わない環境づくり】に努めましょう。

自分の住む地域に関心を持ち、普段見掛けない人がいたら、ちよつと一声掛けるなどしていただくだけで



抑止効果があります。地域ぐるみで安全なまちづくりをしましょう。

### 危険な場所を知ろう

危険な場所とはどんなところでしょうか？お住まいの地域を子どもたちと一緒に歩いてみましょう。

入りやすい場所十見えにくい場所十危険な場所

入りにくい場所十見えやすい場所十安全な場所

子どもが自分たちの目で危険な場所を見付けることは、他の場所へ行っても危険な場所を見付ける目が養われ、危機管理のできる応用力を持つことになります。また、危険な場所だけをチェックするのはなく、「こども二〇番のいえ」など子どもを守ってくれるところもチェックしましょう。

子どもが

外出時には、必ず「誰とどこで、何をするか、いつごろ帰るか」を言う習慣を付けさせましょう。時間を意識したり、危険な場所に行くことを未然に防止できます。

子どもが犯罪に巻き込まれるのが多いのは一人で遊んでいるときです。

子どもを一人で遊ばせないとともに、一人で遊んで

いる子どもや遅くまで遊んでいる子どもがいたら、早く帰るよう声を掛けましょう。

### 危険な目に遭ったら「助けて！」と大声で。

防犯ブザーも時々チェック

「お母さんが呼んでいる。」、「家の人が事故に遭ったから連れて行ってあげる。」、「おかしなあげよう。」などと言葉巧みに声を掛け、子どもを連れ去ろうとする事案もあります。知らない人には付いて行かないよう教えるとともに、危険な目に遭ったら「助けて」と大声を出すようお願いさせましょう。防犯ブザーを持たせているだけで安心せずに、使い方や電池が切れていないかを時々確認してください。

### 留守番時の決まり事を作ろう

家で留守番させるときの決まり事を作っておくのも大切です。鍵を開けて入るときは周りを見てから入るとか、宅配便にはあらかじめ家に人がいるときに配達してもらおうように頼んでおくなど、家族で話し合います。



# 普通救命講習会開催

向島五街区集会所

伏見消防署向島出張所は平成26年7月19日、向島二ノ丸学区の住民を対象とした普通緊急救命の講習会を開催しました。

これは、毎年ADE（自動体外式除細動器）を使って、緊急救急時の救命の仕方を人形を使って消防署員の実践的な講習指導により約30名の参加者は一人ひとり交代で体験実習しました。



なお、受講された方には後日消防署より受講済みのカードが配付される予定です。



二の丸学区防犯パトロール隊「向島一街区・五街区・六街区の住民有志で構成」は平成26年3月26日、伏見消防署より日頃の防火に対する啓蒙活動に感謝するとして、表彰状を授与しました。

防犯パトロール隊、隊員一同は、表彰された事を契機に向島地域を中心に務め、更に安心・安全な街づくりのため尽力を尽くすと誓を新たにしました。



# 防犯パトロール隊 伏見消防署より表彰状授与される

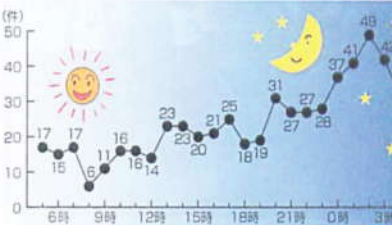
## 火災原因の第1位は放火！

## 放火火災は深夜に多発！

平成15年から10年間の放火火災発生件数(疑いを含む。)と火災発生件数



平成15年から10年間の時間帯別放火火災発生件数



## 京都消防7月号

(消防署機関紙)

## で、防犯パトロール隊掲載される



「防犯パトロール隊」二ノ丸学区は、向島ニュータウンの西側に位置し、一街区・五街区及び六街区で形成されています。特徴としては、11階以上の高層の共同住宅棟で形成され、自治・自主防災の活動を行っています。

その一環として「向島二ノ丸学区防犯パトロール隊」の活動があります。主たる活動として、約10年前から小中学生の登下校の交通安全

掲載記事は、二ノ丸学区をはじめ隣接学区にも広げて巡回しています。防火見回りも兼ねており、過去には放火による火災が多発していましたが、3年前からは数件に減少しています。

### 絶対にさせない！ 密着型 防犯下の密着型

# 自転車ドロボー

～ 自転車に愛情を持つことが大切です ～

- 「少しの間だから…」 「自宅だから…」と安心して自転車をかざさない
- 「急いでいるから」「めんどうだから」と道端に駐輪する
- 駐輪するときはいつでも、どこでもツーロック！
- 管理された駐輪場に駐輪する
- もしものために防犯登録をする

京都府警察本部

特殊詐欺被害根絶に向けた 京都府警察本部長緊急メッセージ 府民の皆様へ

本年に入り、電話で警察官や金融庁職員、証券会社社員等をかたつて、お年寄りから多額の現金を騙し取る被害が急増しています。

1件当たりの被害額は、1,000万円を超えています。

今後、お年寄りを中心に更に被害が拡大する恐れがあります。

不審な電話やパンフレットが届い

たときは、即警察に通報して下さい。

そこで、被害にあわないための3つの合言葉

- ★ 午前中のお金の用立て電話却警戒！
- ★ 心当たりのない会社からの電話やパンフレットが来たら即通報！
- ★ ゆうパックやレターパック、宅配便での送金依頼は即110番！

よろしくお祈りします。

平成26年3月20日  
京都府警察本部長 山下史雄